



3月の読書目標
読書活動の
反省をしましょう



もうすぐ卒業・修了式です・・・

寒い時期が過ぎ、少しずつ暖かくなってきました。卒業式と修了式を間近に控えますが、今年度は読書を楽しむことができたでしょうか？ 大きな書店のない久米島では、本と接する機会が少なくなってしまいます。それでも多くの生徒がたくさんの本を借りていたことに大変驚きました。進級・進学を迎えても、素晴らしい本との出会いがあることを願っています。どんな本でも、手にとることで拓ける世界があります。



年間多読者

- 1位 盛小根優利愛(1-2) 314冊
- 2位 新垣華南子(3-1) 215冊
- 3位 上里怜加(1-2) 210冊
- 4位 前兼久姫鈴(1-1) 184冊
- 5位 平田来々聖(2-1) 139冊
- 6位 古賀恵太(2-1) 137冊
- 7位 宇江城晶(2-1) 136冊
- 8位 山城玲菜(3-1) 130冊
- 9位 野上優唯(1-1) 120冊
- 10位 幸地紗奈(1-2) 113冊

次年度もたくさん本を読んで大切な本を増やして下さいね!!

おしらせ

今年度の最終返却日は3月9日(金)です。それまでに本を返すようにしましょう。本を無くしても、破損させても、まずは報告が大切です。全員が期限までに返却できるよう、呼びかけを宜しくお願いします。



卒業生のみなさんへ

希望にもえて巣立ち行く3年生のみなさんへか
しだしカードをおかえします。このカードは
君たち一人一人の読書のあしあとです。同じ本
を読んでも小学生と中学生、中学生と高校生と
では、ちがう感想をもつと思います。自分がど
のような本を何冊読んだのか、今後の読書計画
の参考にしてください。これからも本の好きな
子でいてください。

卒業

谷川 俊太郎

ひろげたままじや持ちにくいから
きみはそれをまるめてしまう
まるめただけじゃつまらないから
きみはそれをのぞいてみる
小さな丸い穴のむこう
笑っているいじめっ子
知らんかおの女の子
光っている先生のはげあたま
まわっている春の太陽
そしてそれらのもつとむこう
きみは見る
星雲のようにこんとんとして
しかもまぶしいもの
教科書には決してのつていず
蛍の光で照らしても
窓の雪ですかしてみても
正体をあらわさない
そのくせ君をどこまでも
いざなうもの
卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来

(谷川俊太郎詩集「どきん」より)

年間貸出状況

	1年1組	1年2組	2年1組	3年1組	全体
男子	429 (47.7)	509 (56.6)	590 (28.1)	773 (30.9)	2301 (36.0)
女子	835 (83.5)	1079 (107.9)	807 (50.4)	1044 (61.4)	3765 (71.0)
全体	1264 (66.5)	1588 (83.6)	1397 (37.8)	1817 (43.3)	6066 (51.8)

平均貸出冊数

